



大視協

目が見えない・見えにくい人びとと共に

2024年(令和6年)

11月15日発行

ジャーナル

11月号

NO.533



健康保険証としてマイナンバーカードを利用できます

令和6年12月2日から
現行の健康保険証は
発行されなくなります。



オンライン資格確認 12月2日以降、健康保険証の新規発行が終了。一方、施術者はオンラインで資格の確認を求められる。視覚障害施術者はこの義務から免除される。

施術風景のカット絵は、厚生労働省発行のリーフレットから一部抜粋。

11月号の目次

		カレンダー	
時 報	日視連の動き	2	
	オンライン資格認定	2	11月・12月・令和7年1月の事業予定 7
	拡大読書器給付基準見直し、要望	2	仲間を募っています 8
	重度障害者就労支援特別事業	2	あはき施術者、情報の共有化を推進 9
事 業 案 内	点訳ボランティア養成講座、修了	2	お知らせ 点字カレンダーを差し上げます 9
	【相談室】電話相談・対面相談	4	JRPS年忘れコンサート 9
	【文化教室】アイフォン講習会	4	労災保険の施術料金が変わりました 10
	フラワーアレンジメント/ヨガ	4	日本ライトハウス展 / 福島区交差点工事 10
	点訳ボランティア養成講座	5	大阪メトロ、問い合わせ番号が変更 10
	講談を楽しむ会	5	NTT天気予報・番号案内終了 11
	【スポーツ】ウェルカム台湾歓迎会	6	談話室 市民の目 11
	日本・台湾親善ブラインドスキー	6	編集ノート 12



日視連 (社福 日本視覚障害者団体連合) の動き

10月29日、日視連の団体長会議がオンラインで実施され、おもに次の3点について報告および意見交換が行われました。紙数の都合もあり、簡単に報告します。

1. オンライン資格確認

12月2日以降、健康保険証の新規発行が終了する。一方で、オンライン資格を確認することが求められる。しかし、視覚障害者の多くはオンラインで資格確認ができず、仕事に支障がでる可能性が危惧されている。

この件について厚生労働省は日視連に対して、70歳以上の施術者および視覚障害施術者に関してはオンライン確認義務を免除する旨を通知してきた。

2. 拡大読書器の給付基準見直しに関する要望活動

物価高騰化に伴う日常生活用具の給付基準見直しの声が高まっている。とりわけ読書器に対する見直し要望が強い。日視連はこのほど、状況を把握するためにアンケートを実施。10月21日の時点で取りまとめた内容を、第2回団体長会議において中間報告した。

拡大読書器および用具類に関する給付

基準見直しなどの要望、また、アンケートの中間報告の資料を希望される方は、事務局にご連絡ください。

3. 雇用施策との連携に

重度障害者就労支援特別事業

重度障害者就労支援特別事業は、現時点では評判は良くない。特に、同行援護事業所側の取り組みが消極的である。おもな理由は、次の2点が考えられる。ひとつは単価が安く、同行援護事業所は赤字になり兼ねない。もうひとつは、通常同行援護よりもサービスの難易度が高い。適性の合うガイドヘルパーの確保が困難。

しかし、利用者側から見ると、特に施術所を経営している利用者にとっては、人手を得られたり人件費を節約できたり有効な面が多々ある。

今回の団体長会議では、二名の方が導入実例に基づき報告。引き続き、検討を重ね、導入を考える値打ちがあるように思われる。

点訳ボランティア 養成講座、修了

大阪市福祉局からの委託事業である「第95回点訳奉仕員養成講座」が10月23日、修了した。

この講座は全10回で、点字についての知識や点字器の使い方、文書の書き方などを初歩から学ぶ。講座修了後は、視覚障がい者を情報で支援するボランティアや、さらに中級コースへ進んで学習を深

めるなど、さまざま。
今回の修了者は18名。次回の「第96回

点訳奉仕員養成講座」は、令和7年1月
8日(水)に開講。



修了証書を手に記念写真に納まる受講生

事業案内

本会が実施する事業は、原則、会員および大阪市在住在勤の視覚に障害がある方が参加できます。定員のある行事が多く、希望者多数の場合は抽選となります。

参加費は、必ず開催日1週間前までに本会事務局へ納入してください。キャンセルは、開催日1週間(5営業日)前までにご連絡をお願いいたします。それ以後の場合は、返金できかねますのでご了承ください。

抽選の結果については、当選者にメールまたは電話でお知らせします。

申し込み・問い合わせは、電話、またはメールでお願いします。

大視協事務局

〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

大阪市視覚障害者福祉協会 事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

メールでのお申し込みの際は、事業開催日、事業名、所属区、市町村名、氏名、ガイドヘルパーの有無、電話番号をご入力ください。事務局から問い合わせることがありますので、受信できるようにしておいてください。

なお、申し込みをして、当日、急に参加できなくなった場合は下記にご連絡ください。

緊急連絡先

電話 080-7159-0252

当日以外は繋がりません。

また、大視協では、念のために引き続きマスク着用をお願いしています。ご協力をお願いいたします。

相談室 電話相談・対面相談

毎週、水曜日の14時から16時の間、電話による相談を受け付けております。電話だけでなく、相談室へおいでいただき直接お話を伺いすることもできます。会員でなくても相談室をご利用いただけます。

相談室は、大阪市立社会福祉センター2階の大視協事務局内です。男性と女性の相談員がお困りごとについて一緒に考えさせていただきます。一人で悩まずに、どうぞお気軽にお電話ください。または、お越しください。

相談専用の電話および事務局の電話番号を記します。

相談窓口

電話 080-1520-1232

大視協事務局

電話 06-6765-5600

文化教室 アイフォン (iPhone) 講習会

第17回と第18回の案内です。

日時 12月22日(日)

会場 天王寺区民センター
2階 第2会議室

交通

大阪メトロ谷町線 四天王寺前夕陽ヶ丘駅、または、大阪シティバス天王寺区民センター

講師 竹田幸代氏

参加費 無料

第17回 アイフォン体験

アイフォンを持ち始めた人とアイフォンを持っていない人が対象

(貸し出しできます)

時間 ①10時から10時30分

②10時35分から11時5分

③11時10分から11時40分

定員 各1名

第18回 アイフォン講習会

アイフォンを所持しているが、電話やメールくらいしか使っていない方が対象

時間 13時30分から15時

定員 3名

持ち物 アイフォン、イヤホンマイク

内容

ライン(LINE)を使ってみよう

友達登録からグループラインまで、ご家族やお仲間とのコミュニケーションに必須となっているラインに親しんでみましょう。

申し込み

11月15日(金)から29日(金)

第17回・第18回は個別に申し込んでください。

フラワーアレンジメント

ふわもこのツリーと木の実たちの
クリスマスアレンジメント

日時 12月23日(月)

13時30分から15時30分

受付 13時

会場 長居障がい者スポーツセンター
第1・2会議室

講師 小山光子(こやま みつこ)氏
大阪府フラワー装飾技能士会

定員 15名 付き添いは介助のみ

参加費 大視協会員 1千円
非会員 1千500円

申し込み

11月15日(金)から25日(月)

ヨガ

椅子に座って行うヨガです。様々なポーズや呼吸法、笑いもあり、硬くなった体と心を癒します。初めての方も大歓迎。

日時 令和7年1月6日(月)
10時10分から11時30分
受付 9時40分

会場 長居障がい者スポーツセンター
第1・2会議室

講師 チャレンジド・ヨガ関西
定員 50名 先着順 付き添い含む
参加費 無料
申し込み 11月15日(金)から先着順

点訳ボランティア 養成講座

大阪市委託事業 第96回「点訳奉仕員養成講座」を下記要領で開講。対象者は、点訳ボランティアを目指して点字を初歩から学びたい晴眼者。

日程 令和7年1月8日(水)から
3月12日(水) 13時から16時
全10回・毎週水曜日

会場 市立社会福祉センター 会議室
大阪市天王寺区東高津町12-10

交通 大阪メトロ谷町線・千日前線
谷町九丁目駅、または、近鉄
大阪線 大阪上本町駅

定員 20名 先着順

対象 大阪市内在住・在勤・在学者

参加費 無料 (テキスト、点字板、点
字用紙は主催者が用意します)

申し込み方法

往復ハガキ、ファックス、メールのいずれかで。講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記載してください。電話での申し込みは不可です。

申し込み宛先

1. 郵送
大阪市視覚障害者福祉協会 事務局
2. ファックス 06-6765-2554
3. メール soumu@daishikyo.org
上記アドレスから連絡メールを返信しますので、アドレスの受信登録とともにパソコンからのメール受信許可設定を必ずお願いいたします。

問い合わせ先

電話 06-6765-5600

旭堂南照の講談を楽しむ会

日時 令和7年1月17日(金)
13時30分開演 14時30分終了
13時10分開場

会場 長居障がい者スポーツセンター
第1・2会議室

出演 旭堂南照(きょくどうなんしょう)

定員 50名先着順 付き添い含む
参加費 無料
申し込み 11月15日(金)から先着順

スポ

ーツ

日本・台湾親善 ブラインドスキーツアー

ブラインドスキーに関して下記要領で実施します。希望者は、事務局に申し込んでください。タイムテーブルその他の詳細説明および注意事項をお伝えします。

ウェルカム台湾歓迎会

ブラインドスキーの前夜、台湾の皆さんとの交流会を行います。

日時 令和7年1月17日(金)
16時30分から2時間

会場 や台ずし 谷九町
大阪市中央区谷町9-2-27
ファビオ谷九ビル1階

(谷町交差点北東角を北へ徒歩2分)

交通 大阪メトロ谷町線・千日前線
谷町九丁目駅中改札から4番
エレベーターで地上に

定員 25名 先着順 付き添い含む
参加費

大視協会員・ブラインドスキー参加者
3千円 (付き添いも同額)

非会員 3千500円 (付き添いも同額)

申し込み 11月15日(金)から先着順

当日緊急連絡先 担当：西

電話 080-7159-0252

当日以外はつながりませんのでご注意ください。

第2回日本・台湾親善 ブラインドスキー教室 兼 第6回大視協ブラインドスキーツアー

日程 1月17日(金)から19日(日)
1.5泊プラン

集合 17日(金) 18時45分
大阪メトロ谷町線・千日前線
谷町九丁目駅中改札口

帰着 19日(日) 21時予定

行き先

岐阜県 スターシェパード飛騨流葉
(ひだながれは) スキー場

宿泊 ロッジ西山荘(せいざんそう)
〒506-1155 岐阜県飛騨市神岡町西850
電話 0578-82-0974

ファックス 0578-82-6733

定員 12名

参加費 大視協会員 2万6千円
非会員 2万9千円

バス代・宿泊費・食事代5食・リフト代・保険料・懇親会費を含む
各種レンタル代金は別途バス内で徴収

持ち物

スキー用具一式・スキーウェア一式
(ヘルメット必須)・誘導拡声器一式・
常備薬・3日間の宿泊に必要な物・
障害者手帳

各種レンタル代

(必要事項とともにお申込ください)

・スキーセット3千円(身長・足サイズ)

・スキーウェア3千円(身長・体重)

・ヘルメット700円

・誘導拡声器1千500円(ブラインドのみ)

申し込み

11月15日(金)から12月19日(木)

大視協事務局

電話 06-6765-5600

各種レンタルは必要事項とともに申し込みを。

宿泊先は、スキー場の狭隘宿泊施設であることを予めご了承ください。

当日緊急連絡先 担当：西

電話 080-7159-0252

当日以外はつながりませんのでご注意ください。

スケジュール(24時間表記)

17日(金)

18時45分 谷町九丁目駅改札口に集合
バス出発地点に移動

19時 出発

18日(土)

0時 ロッジ西山荘着
部屋に分かれて仮眠(入浴可)

7時 起床

7時30分 朝食

8時20分 スキーサイズ合わせ

8時45分 食堂集合・開会式

9時 サポート研修・フリースキー

12時 ロッジ西山荘食堂で昼食

13時 スキー教室・フリースキー

16時 スキー終了

西山荘に戻り入浴など

18時 夕食

18時30分 スタッフミーティング

19時 台湾との交流会

21時 交流会終了解散・就寝

19日(日)

7時 起床

7時30分 朝食

8時45分 準備を整えロビー集合、挨拶

9時 スキー教室・フリースキー

11時30分 スキー終了

11時50分 西山荘食堂で閉会式

12時 昼食・帰り支度

13時55分 バスに集合

14時 出発

20時30分 JR大阪駅付近に到着
一部参加者下車解散

20時40分 JR新今宮駅に到着
全員下車解散



11月・12月
令和7年1月
の事業予定

11月

15日(金) トーンチャイム ミニコンサート
[長居障がい者スポーツセンター]

17日(日) アイフォン講習会⑮⑯

[西区民センター]

22日(金) 成人学校「いけばな体験」

[中山文甫会館]

12月

2日(月) ヨガ⑨

[長居障がい者スポーツセンター]

3日(火) 料理講習会 [ハグミュージアム]

8日(日) 第51回大阪市視覚障害者ボウ
リング大会 [マグスミノエ]

第61回近畿ブロック卓球大会

[京都市]



- 9日(月) 点字講習会⑥
[市立社会福祉センター]
- 12日(木) 国語教室④
[市立社会福祉センター]
- 22日(日) アイフォン講習会⑰⑱
[天王寺区民センター]
- 23日(月) 成人学校⑦ フラワーアレンジメント
[長居障がい者スポーツセンター]
- 令和7年1月
- 4日(土) 第9回フロアバレーボール
大阪大会
[舞洲障がい者スポーツセンター]
- 6日(月) ヨガ⑩
[長居障がい者スポーツセンター]
- 8日(水) 第96回点訳奉仕員養成講座①
開講式[市立社会福祉センター]
- 15日(水) 点訳奉仕員養成講座②
[市立社会福祉センター]
- 17日(金) 講談を楽しむ会
[長居障がい者スポーツセンター]
台湾歓迎会 [や台ずし谷九町]
- 17日(金)から19日(日)
第2回日本・台湾親善スキー教室 兼
第6回大視協ブラインドスキーツアー
[岐阜県スターシュプール
飛騨流葉スキー場]
- 20日(月) 点字講習会⑦
[市立社会福祉センター]
- 22日(水) 点訳奉仕員養成講座③
[市立社会福祉センター]
- 23日(木) 国語教室⑤
[市立社会福祉センター]
- 26日(日) アイフォン講習会⑲⑳
[浪速区民センター]

- 29日(水) 点訳奉仕員養成講座④
[市立社会福祉センター]



仲間を募っています！ 防災、青年部、女性部

1. 防災

防災対策に知恵を集中しましょう。会員の皆さん、読者の皆さん、お気づきのことやご提案がありましたら、大視協事務局までお知らせください。

過去の経験にはない地震や風水害が襲ってくるのが危惧されます。特に地震は、阪神淡路大地震も東日本大地震も、寒い時期に勃発しました。能登半島地震は1月1日でした。それでも、「自分は大丈夫」、「何をどう考えたらいいか、何から取り組んだらいいか分からない」、「多忙である」、「面倒だ」など真正面から取り組みたくない理由はたくさんあります。これが私たち人間というものです。だけれども、これでいいですかね。この際、ちょっと考えてみてはどうでしょう。

私たちは今、厳しい夏を乗り越え、冬に向かいます。短い、せつかくの人生です。大事に、大切に、地震や風水害を迎え撃つ気力を振り絞り、納得できる生き方を試みませんか。

2. 青年部と女性部の活動

大視協には青年部と女性部があります。青年部の皆さんは、9月には2日間、130

名が集う全国の青年部の研修大会を成功裏に行いました。全国から集まった視覚障害の青年の皆さんを、たこ焼きやお好み焼き屋さんを案内したり、それに水陸両用バスで大川や大阪市内を走ったり、おもてなしに懸命でした。参加者も喜び、大変いい全国大会でした。

青年の皆さん、大視協に入会して一緒に、恋愛のこと、人生について、就労について、語り合いませんか。シンポジウムやイベントを催しませんか。

もちろん女性部もあります。いろんな企画を考えています。ぜひ、お問い合わせください。

〒543-0021

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

大阪市視覚障害者福祉協会 事務局

電話 06-6765-5600

メール koueki@daishikyo.org

あはきに関する情報、 伝達・共有化

あはきに関する正確な情報をより早く伝達・共有するために、三療協では数年前からメーリングリストを運営しています。このメーリングリストをより有効に活用していくために、多くのメンバー参加を募っています。大視協会員であるか否かは問いません。視覚に障害を持つ施術者ならどなたでも、三療協担当アドレスまでご連絡ください。

担当：奥田伊佐男

メール isao.okuda@daishikyo.org

点字カレンダーを 差し上げます

大視協点字友の会の令和7年度の点字カレンダーが出来上がりました。今回は手書きで作成した冊子「諺200選(諺の魅力と不思議)」もあります。ご希望の方は郵送いたしますのでご連絡ください。

大視協事務局 担当：西林

電話 06-6765-5600

メール soumu@daishikyo.org

ジェイ・アール・ピー・エス (JRPS) 年忘れコンサート2024

大阪府網膜色素変性症協会(JRPS大阪)主催の年忘れコンサートです。

日時 12月8日(日) 12時15分開場

13時開演 15時30分終演

会場

ジェイコム(J:COM)中央区民センター 2階ホール

交通

大阪メトロ堺筋線・中央線 堺筋本町駅東改札口から3番出口徒歩2分

プログラム

音楽のちから オカリナとピアノとヴァイオリンの調べ

- ・オカリナ 山田亜希子(やまだ あきこ)
- ・ピアノ 今里祥子(いまざと しょうこ)
- ・ヴァイオリン 細田晋一(ほそだ しんいち) 他

世界一の口笛コンサート♪

- ・口笛奏者 儀間太久実(ぎまたくみ)



参加協力金 無料

参加申し込み不要

直接会場にお越しください。

問い合わせ

J R P S大阪事務局 松本

電話 090-7343-8980

メール osakajrps@yahoo.co.jp

労災保険の 施術料金が変わりました

令和6年10月1日から労働者災害補償保険法(労災保険法)における施術料金が変わりました。これは労災保険法における施術料金の改定ごとに(基本2年ごと)大視協と大阪労働局とで協定を結び、大視協が認めた会員施術者(出張専門を含む)は労災保険法で鍼灸マッサージ施術が可能となります。

詳しい内容を知りたい方や労災保険法利用の患者さんが来られた場合は三療協担当までご連絡をお願いします。

三療協議会 担当：奥田伊佐男

電話 06-6765-5600

メール isao.okuda@daishikyo.org

日本ライトハウス展 全国ロービジョンフェア2024

日時 12月6日(金) 11時から16時

12月7日(土) 10時から16時

会場 大阪天満橋OMMビル

2階Cホール

交通 大阪メトロ谷町線 天満橋駅

北改札口、または、京阪本線

天満橋駅東改札口

問い合わせ

日本ライトハウス情報文化センター

電話 06-6441-0015

工事注意！ 福島区、浄正橋交差点

J R なにわ筋線建設工事に伴う、浄正橋交差点北側歩道切替工事のため、誘導ブロックと音響信号機が移設される。

工事場所 浄正橋交差点北側

(福島区福島1丁目)

移設期間 9月中旬から令和7年3月

(予定)

問い合わせ先

関西高速鉄道株式会社建設第一部

共同区間建設課

電話 06-6485-8916

メール y-inaguma@kr-railway.co.jp

大阪メトロ・シティバス 忘れ物問い合わせ先、統合へ

10月1日(火)から「大阪メトロ・シティバスお客さまセンター」の電話番号およびファックス番号が、次のとおり変更されました。併せて、忘れ物の電話お問い合わせ窓口も「大阪メトロ・シティバスお客さまセンター」に統合されました。

1. 変更後の電話番号・ファックス番号

大阪メトロ・シティバスお客さまセンター、お忘れものセンター共通

電話 050-3355-8208

ファックス 06-4792-0020

2. 電話受付時間

お客さまセンター・忘れものセンター
共通で、8時から20時です。

お忘れものセンターでの忘れ物受け渡し等の時間は、これまでどおり8時30分から20時です。

3. 大阪メトロ オンデマンドバスコールセンター(予約専用)の電話番号

こちらも10月1日(火)から変更されています。

変更後 050-3355-8210

NTT天気予報サービスが終了

NTT天気予報サービスは、令和7年3月31日をもって提供が終了します。サービス終了後に気象情報を確認する手段は、以下のとおりです。

- ・テレビやラジオ等の気象情報
- ・スマホ、インターネットで確認できる気象情報サービス

問い合わせ先

NTT西日本お問い合わせフォーム

https://flets-w.com/inq/link_inq.php?sbt=to205900&acs=01



NTT有料電話番号案内が終了

東日本および西日本電信電話株式会社(NTT)の電話帳および番号案内は、令

和8年3月末をもって提供が終了します。

「点字電話帳」については継続して提供されます。また、障害のある方を対象に無料で電話番号を案内する「ふれあい案内」についても提供が継続されます。

「ふれあい案内」のご利用にあたっては、事前に登録が必要です。

問い合わせ先

ふれあい案内事務局

フリーダイヤル(全国共通)

0120-104174



市民の目

鈴木昭二(交通弱者対策担当理事)

このところ点字ブロックに関する市民からの通報が相次いだ。1件は、地下鉄駅ホーム上の点字ブロックの敷き方に関して。もう1件が、スーパー前の点字ブロック上の自転車駐輪。通報者は、いずれも晴眼者で一般市民の方。

最初の通報者は、視覚障害者は点字ブロックを頼りに駅のホームを歩くのに、点字敷設が途中で切れていて危険、という通報。そこで、通報者とともに検証した。私は、ブロックの敷き方は間違っていないと判断した。ただ、正しい白杖の使い方や歩行技能の習得が必要な視覚障害者が多いことも事実。通報してくださった方には、御礼とともに今後も気になること

があったら教えてもらうようお願いした。

スーパー店舗前に敷かれた点字ブロック上の不法駐輪の件は、警察マターにした。と言うのも、この件は以前より会員からの連絡もあったため何度も苦情を訴えたが、聞き入れられなかったという経緯がある。従って、大視協から苦情を言

うのではなく、管轄の警察署から注意してもらうこととして要望書を警察署長宛に郵送した。

市民が視覚障害者を見守ってくれている、と市民の通報に感謝の思いを強く感じさせられた。



編集
ノート

誰一人取り残されないデジタル社会の実現に向けて一飽きるほど見聞きました。パソコンやスマ

ホに強くない視覚障害者は、しっかり取り残されているのが現実です。視覚障害者と一般社会とは、別世界の様相を呈している、と感じざるを得ません。で、あなたは同時代の人々と共に生きる喜びを求め続けますか、諦めますか。

◆重度障害者就労支援特別事業は、同行援護事業所にとっては難儀だが、ひとり親方の視覚障害経営者には有効な制度であることが見えてきました。日視連とともに同行援護事業所が質の高いガイドヘルパーにサービスを依頼できるよう、単価アップを要望するのを感じます。◆事業計画やカレンダーは、季節の移ろいを教えてくれます。危険な夏を何とか生き延び、いま秋を味わっています。季節が誘うイベントをうんと楽しみたいものです。(川越)



「大視協ジャーナル」11月号 第533号

発行日：2024年（令和6年）11月15日

発行所：一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会

住所：〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センター内

電話：06-6765-5600

ファックス：06-6765-2554

営業時間：9時30分～17時30分

ホームページ：<https://www.daishikyo.org/>

広報メール：daisikyo-koho@heart.ocn.ne.jp

事務局メール：soumu@daishikyo.org

郵便振替口座：00970-1-9627

発行人：川越利信

定価：1部150円（送料共）

EXEO
TECH

行きたいときに行きたいところへ
視覚障がい者誘導システム

「シグナルエイド」

自立生活支援用具給付対象品
歩行時間延長信号用
小型送信機

利用
拡大

- (1) 交通弱者感応信号機に
- (2) 音声ガイド操作用発信機に
- (3) 新製品「メロガイドホーム」に

株式会社エクシオテック（前：池野通建株式会社）

〒540-0026 大阪市中央区本町 2-2-10 エクシオ大阪内本町ビル 5F

TEL.06-4301-3269

<http://www.exeo-tech.co.jp>

大視協ジャーナルの無断転載を禁じます